



過去から未来へ
この町と人を
見守り続けます。

おわりに

私の流れは、太古の昔から一度たりとも途絶えたことはなく、これからも延々と続いていくでしょう。私が流れる大洲という地名の由来はというと、奈良時代までさかのぼることになります。その当時は、宇和郡の一部というだけで、特に特別な呼び方はありませんでしたが、やがて喜多郡と呼ばれるようになりしました。そして、その後、大津から大洲という呼び方に変わり、今に至っています。

ここまで、安土桃山時代以降の大洲の歴史を振り返り、大洲の歴史や人物、文化などを見てきました。

この長い時間、私は、大洲をただただ見守ってきました。流れることは私の宿命で、それを絶やすわけにはいかないので、これからも大洲の人々を見守っていきます。

しかし、この本を手にして勉強している中学生の皆さんは、一步一步着実に歩を進め、何でもすることができのです。そして、限らない可能性にチャレンジすることができるよう。まだ、自分の将来なんて、ぼんやりとしか見えないかもしれませんが、しかし、これから自分が進んでいく道を切り開き、将来の自分の在り方を少しずつ形作っていくことができるのは、自分自身でしかありません。

忘れないでください。今の皆さんがあるのは、大洲で育ち、大洲の空気を吸い、大洲の多くの人々と一緒に暮らしたからなのです。そのことを忘れず、大洲で生まれ育ったことに誇りをもって、新たな道をたくましく切り開いてほしい。そして、皆さんには、これからの時代の担い手として大きく羽ばたいてほしいと願っています。

困ったときや挫折しそうなときには、どうか私のことを思い出して、会いに来てください。私は、いつまでも大洲を流れていますし、いつでも皆さんを歓迎します。

大洲東中

白滝公園

いよながはま

脇川あらしが
見れるかなー？

長浜大橋

八幡神社

古学堂

矢野玄道邸

金山出石寺

みんなの町を
よく見てみよう
歴史がたくさん！

平野中

至徳堂

大洲ふるさとマップ



御幸の橋

坂本龍馬脱藩の道

三杯谷の滝

河辺中

坂本龍馬脱藩之日記念館

風の博物館

鹿野川ダム

小藪温泉

大谷文楽

少彦名神社

御用藪

如法寺

臥龍山荘

肱川のうかい

おおず赤煉瓦館

大洲市役所

山本尚徳邸跡

曹溪院

大洲南中

市立博物館

肱川橋

大洲郵便局

大洲城

大洲農業高校

図書館

JR伊予大洲駅

武田成章邸跡

祇園公園

松山自動車道

新谷中

麟鳳閣

あつ、こが
脱藩の道だ！

肱東中

改めて見ると
とっても美しい
町だね。